

## 音楽 iコンピテンシールーブリック

自分に最もよくあてはまるものを、1～4のうちから1つ選んでください。

iコンピテンシー			1 不十分である	2 やや不十分である	3 おおむね身につけている	4 十分身につけている
I 情報分析活用能力	I-1	1 課題解決するために、どのような練習(創作)が必要であるか考えることができる。	課題解決するためにどのような練習(創作)が必要か、自分で考えることが難しい	課題解決するためにどのような練習(創作)が必要か、自分で考えることができる	課題解決に必要な練習(創作)を、具体的な根拠を踏まえて考えることができる	どのような練習(創作)があれば課題解決できるかを考えながら、複数の必要な根拠を踏まえ考えることができる
	I-3	3 楽譜に書いてある音楽的要素や奏法に関する知識を組み合わせて、表現に活かすことができる。	表現に必要な情報を組み合わせることが難しい	与えられた情報であれば組み合わせることができる	どのような情報が必要かを考えながら、自分で情報を組み合わせることができる	表現に必要な情報を複数収集し、どのように表現するか考えながら活かすことができる
II 論理的思考力	II-3	8 自己の表現(鑑賞)に対して、必要な根拠を示すことができる。	自分が表現(鑑賞)したことについて、必要な根拠を示すことが難しい	自己の表現(鑑賞)について説明することはできるが、反論に対して説明することが難しい	自己の表現(鑑賞)について、根拠を示しながら自分の言葉で説明することができる	自己の表現(鑑賞)について、その根拠を論理的に説得力のある言葉で説明することができる
III コミュニケーション能力	III-1	11 周囲の雰囲気を感じ取り、発言しやすい環境を自ら率先して作り出す。	相手の話を聞くことができず、相手の発言に対してうなずきやあいづちをすることが難しい	相手の話を聞くことはできるが、相手の発言に対してうなずきやあいづちをすることが難しい	相手の発言に対して、うなずきやあいづちをしながら話を聞くことができる	相手の発言に対して、うなずきやあいづちをしながら話を聞くことができ、自ら率先して発言しやすい環境をつくることができる
	III-2	12 自分と相手の考えの共通点・相違点を発見し、論点を明確にして話し合うことができる。	自分の考えを持って話し合うことが難しい	自分の考えを持って話し合うことができる	お互いの考えの共通点・相違点を発見し、話し合うことができる	お互いの考えの共通点・相違点を発見し、論点を明確にして話し合うことができる
IV 自律的に行動する力	IV-2	17 目標を達成するために、計画を立てて練習(創作)しようとする。	目標を立てることが苦手で、行き当たりばったりの練習(創作)をすることが多い	目標を立てることはできるが、それを達成するための計画的な練習(創作)をすることができない	目標を立て、それを達成するための計画的な練習(制作)をすることができる	目標を達成するための計画的な練習(制作)ができ、うまく行かない場合には、その計画を修正・改良しながら進めることができる
V 垣根を越える力	V-1	21 自分の限界に挑戦しようとする。	挑戦することが苦手で、難しいと感じたことはすぐにあきらめてしまう	挑戦しようとする意欲はあるが、具体的な行動にはなかなか結びつかない	挑戦しようとする意欲があり、時には自分の限界に挑戦することができる	挑戦しようとする意欲があり、自分の限界に挑戦し、最後まであきらめず行動できる
	V-3	23 様々な資源(人・モノ・情報)を活用しようとする。	自分の周りにどのような資源(人・モノ・情報)があるかわからない	自分の周りにどのような資源(人・モノ・情報)があるかはわかるが、それらを活用することができない	人に活用の仕方を教えてもらえれば、教科、分野の垣根を越えて、自分の周りにはある資源(人・モノ・情報)を活用することができる	教科や分野の垣根を越えて、自ら進んで様々な資源(人・モノ・情報)を探し出し、積極的に活用することができる
	V-5	25 色々な考えを持ち寄り、よりよい考えに発展させたり、新しいアイデアを誕生させようとする。	他者の多様な考えをあまり聞こうとしない	他者の多様な考えを聞くことはできるが、それを整理し、自分の考えに活かすことができない	他者の多様な考えを持ち寄り、それを整理し、自分の考えに活かすことができる	他者の多様な考えを持ち寄り、そこから自分の考えを発展させたり、新しいアイデアへつなげることができる